

原市場聖書教会

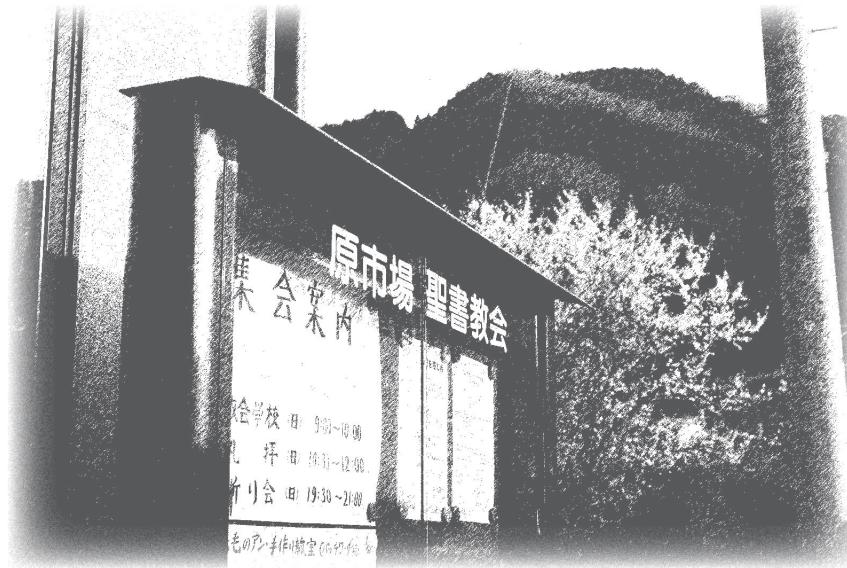
NO. 1007

週 報

年間聖句

ですから、あなたがたは癒やされるために、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、働くと大きな力があります。

ヤコブ5章16節



2024. 7. 21

主日礼拝

2024年 7月 21日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多節子姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「全地に満ちるまで」	一	同
祈り		司会	者
ワーシップ賛美	「イエスにゆだねて」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌423番「つげよ主に」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		本多節子姉	
聖書朗読	マタイ3章13節～17節	司会	者
説教	「イエス様も受けた洗礼」	若村和仁師	
黙祷		奏楽	者
賛美	聖歌418番「わたしはきょうまで」	一	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽	者
報告		司会	者

『洗礼式』

賛美	「だから忘れないで」	一	同
祈り		若村和仁師	
証し	加藤直美さん、若村基歌さん、若村真理歌さん		
誓約	誓約後、入間川に移動	若村和仁師	
洗礼式	入間川にて	若村和仁師	
報告その他	教会にて	若村和仁師	
記念撮影		一	同

「イエス様も受けた洗礼」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ3章13節～17節

13, そのころ、イエスはガリラヤからヨルダン川のヨハネのもとに来られた。彼からバプテスマを受けるためであった。

14, しかし、ヨハネはそうさせまいとして言った。「私こそ、あなたからバプテスマを受ける必要があるのに、あなたが私のところにおいてになつたのですか。」

15, しかし、イエスは答えられた。「今はそうさせてほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われたとおりにした。

16, イエスはバプテスマを受けて、すぐに水から上がられた。すると見よ、天が開け、神の御靈が鳩のようにご自分の上に降って来られるのをご覧になつた。

17, そして、見よ、天から声があり、こう告げた。「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」

「聖書引用箇所」

マタイ28章19～20節

19, ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖靈の名において彼らにバプテスマを授け、

20, わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」

ローマ6章4節～8節

4, 私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、ちょうどキリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、新しいいのちに歩むためです。

5, 私たちがキリストの死と同じようになって、キリストと一つになっているなら、キリストの復活とも同じようになるからです。

6, 私たちは知っています。私たちの古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、罪のからだが滅ぼされて、私たちがもはや罪の奴隸でなくなるためです。

7, 死んだ者は、罪から解放されているのです。

8, 私たちがキリストとともに死んだのなら、キリストとともに生きることにもなる、と私たちは信じています。

今週のワーシップ賛美

イエスにゆだねて

歌詞 (Lyrics):

よぞらをさえぎたる二
かがやくほこしうがを
二みえない二
よえるがもくあれさど二
あらしきのような二
くるしみがいわまけ一
からいま
だを二
しわばかりつなけいさ
ああやめめがののて
日日に一
かかてぜののこ日日と
ゆゆわれれかるる
ここと
ろろののなくかかるで
イエスののあいい一
変わわるる
ここと
G
Em7
A7
D
C
D9
G
Em7
A7
D
G

D.S.
Fine

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしましたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2024年7月17日御言葉

テサロニケ人への手紙 第一 5章 10～11節

10. 主が私たちのために死んでくださったのは、私たちが、目を覚ましていても眠っていても、主とともに生きるようになるためです。

11. ですからあなたがたは、現に行っているとおり、互いに励まし合い、互いを高め合いなさい。"

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会

●主とは、イエスキリストのことです。イエスキリストは救い主として、神であられながら人の形を持ってこの地上に来てくださった救い主です。そのお方が、罪深い人間のために、罪を代わりに背負い、十字架の道（死刑）の道を、進んでくださったのです。

約2000年前神様は、罪を犯した人間を裁くためにこの地上に来られたのではなく、救うためにこの地上に来られたのです。

天地創造主なる神様は、パワハラをするような方ではないのです。人を良い方向へと変えることができるの、人を押さえつけることではなく、人を愛すること、大切にすることであることだとわかつておられたのです。それはもちろん、創り主だからこそよくご存知だったのです。

私たちが、それぞれ小さな罪から大きな罪まで、解決を与えられ、神様との関係を回復するために必要なことは、互いに励まし合うこと、なのです。それは、まず模範として、イエス様が見せてくださった姿なのです。

ですから、まず私たちは、神様の愛を求め、素直に受け取り、罪赦され愛されている存在である事をまずは体験することが大切なのです。

まず私たちが、神様の愛を知り、それを受け取り、神様に愛され赦された者として、互いに励まし合いゆるしあってこそ、互いを高め合うことができるのです！

イエス様が、私たちの為に十字架にかかるてくださったのは、私たちが、生きている今も、死んだ後も、主と共に生きる（天の御国の祝福を、生きている今も、死んだ後も味わえる道へ）道を歩めるようになるために、命をかけて、私たちの魂を買い取ってくださったのです。それが、偉大な創り主なる神の愛なのです。

この愛のうちにいき、人間の罪の結果世界で起こっている負の連鎖が、争いが、収まることを祈るばかりです。互いに、攻撃しあうのではなく、互いに励まし合う私たちでありたいものです。

そのために、神様の愛を求め、神様の愛を受けて、神様の愛を実践していく私たちでありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。

●本日午後は、昼食のご用意ができます。大人200円、小学生100円、幼児以下無料です。食べられる方は、受付の用紙にお名前を記載し、料金をかごのほうにお願いいたします。

●本日は加藤直美姉、若村基歌姉、若村真理歌姉の洗礼式を礼拝後入間川にて執り行います。これからのお信仰生活が守られるようお祈りください。

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- | | | |
|----------------------|--------------|--------------|
| ・7月22日 (月) | あまやどり給湯器交換対応 | (場所:高麗聖書教会) |
| ・7月23日 (火) | 関さん宅訪問 | (場所:南埼玉郡宮代町) |
| ・7月24日 ~ 7月26日 (水~金) | NPO 法人あまやどり | (場所:高麗聖書教会) |

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム。

☆昼食タイム

次週礼拝 (7月28日(日))

司会:本多崇兄

聖書:マタイ12章30節~37節、

説教:「人間の原罪とその解決」若村和仁師

奏楽:本多こずえ姉

讃美:ワーシップ賛美「イエスにゆだねて」「父の涙」

聖歌392、聖歌464、聖歌383

受付:若村めぐみ姉 献金感謝祈禱:渡辺恵姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
7月14日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼拝	0+2人	5+3人	5+9人	24(10+14)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕礼拝		希望者がおられませんでした。		
7月17日(水)	祈り会	1+0人	4+0人	5(5+0)人	

集会案内

7月23日(火) 集会はお休みです。

7月24日(水) 祈り会 10:30 ~ 12:00

7月28日(日) ハレルヤキッズ 09:30 ~ 10:15

礼拝 10:30 ~ 12:00

頌 崇

聖歌383

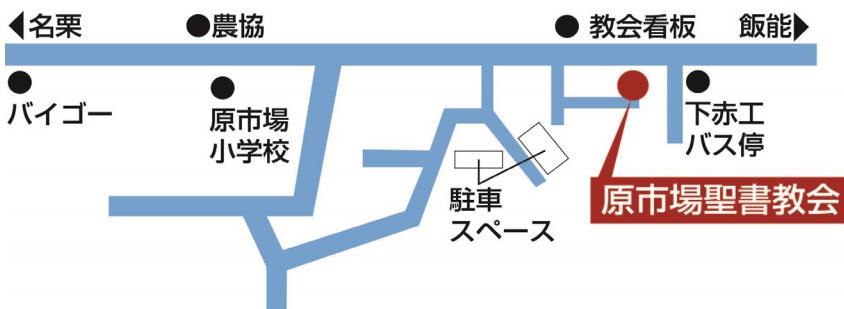
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁